

令和2年度 臨時部長会議 会議記録（要旨）

開催日時：令和2年6月22日（月） 8時00分から8時20分まで

開催場所：市役所 A203・204 会議室

出席者：牧野市長、木下副市長、代田教育長、櫻井総務部長、塚平総合政策部長、細田リニア推進部長、米山リニア用地担当参事、松下市民協働環境部長、清水健康福祉部長、遠山産業経済部長、寺田産業経済部参事、北沢建設部長、島崎建設部参事、土屋上下水道局長、宮内市立病院事務局長、串原市長公室長、田中危機管理室長、原会計管理者、吉川議会事務局長、今村教育次長、青木地域人育成担当参事、赤羽目消防長、高田南信州広域連合事務局長、塚平財政課副参事、原田秘書広報課長、田中企画課長

会議内容

1 理事者あいさつ

<市長>

職員の非違行為について報告するため臨時部長会議を開催させていただいた。一昨日の6月20日（土）午前0時ころに危機管理室の主事が酒気帯び運転により検挙される事案が起こった。昨日、職員懲戒審査委員会を行い、この職員については6月21日付けで停職6月の懲戒処分を行うとともに、同日付けで危機管理室長、危機管理室次長の2名に対し文書による嚴重注意を行ったところである。

2年ほど前に、飲酒運転撲滅宣言を職員一人ひとりにしてもらい、また現在は、このコロナ禍を乗り越え地域経済の立て直しを図るため、職員一丸となって取り組む大事な時に、このような不祥事が起こったことは誠に誠に残念である。

これを理由に酒席への参加を自粛することはコロナ対策を進めるうえで適当ではないと判断し、自粛は行わないこととするが、再発防止策については足元をしっかりと考えていくようお願いしたい。飲酒をする場合は公共交通機関等の利用、車の乗り合わせ、ホテル等への宿泊を徹底してほしい。コロナ対策としての経済状況の改善を一人ひとり考えるとともに、お酒を飲んだら運転しない、運転をするのならお酒を飲まない、このようなことを二度と起こすことのないよう各職場でしっかりと話し合い、徹底するよう重ねてお願いする。

<副市長>

今回の事案は市役所に対する市民の信頼や社会の信用を失うことになり大変重大なことと認識している。このような事案が起こるたび再発防止策を考え実施してきたが虚しく感じる。二度と起こすことのないようにということは、その都度申し上げているが、改めて各自が自覚を強く持ってほしい。

新型コロナウイルス感染症への経済対策など困難な仕事を進めているところであるが、改めて職員の服務規律の確保を徹底し、市民の信頼を損なう不祥事等を絶対に起こすことのないよう、しっかりと取り組んでほしい。

<教育長>

再発防止に向けて多くの職員はしっかりと取り組んでいるが、再度各部各課で何ができるか考える機会としてほしい。

教育委員会の学校教育課では交通事故が起こったのを契機に毎朝標語を読む取組をしていた。2年前にはマンネリ化してきたことを踏まえ、再度職員から標語を募集し、毎朝全員で声に出して読んでいる。毎日やることで意識改革につながっていると考えている。

こういったことも参考にしながら、各部各課で工夫して取り組んでほしい。

2 報告事項

(1) 職員の非違行為について（総務部）

◇趣旨：発生した事案の概要およびこの事案を受けての再発防止策について、各職場で徹底するとともに実効性のある取組について提案を求め、早急に取組を進める。

◇主な意見等

特になし

3 閉会